

注目の人

2018

Attention of the people

船越店 店長候補者育成制度 挑戦中

梶原義洋 店長

渡邊 理江
INTERVIEWER
菊池 史隆
PHOTO

● 生きがいは？

2人の息子が極真空手を始めて2年になります。一生懸命がんばる子供たちを応援することが生きがいです。時間があるときは私も道場に行き、一緒に練習や指導をしています。今月末、空手を習い始めてから、初の大会に出場します。勝って『勝つ喜び』と、負けてしまっても『負けるくやしき』を学んで欲しい。どんな試合になるのか楽しみです。



● 店長挑戦制度について

制度ができたと聞いた時は、「何か始めたんだ：。」くらいに考えていましたが、私が目標としている店長になるためには、必要なステップだと考え自ら挑戦を希望しました。この制度で学び、実践して、繰り返すことで自分のものにしていきます。そして本物の店長を目指します！

● 船越店店長の目標は？

1、お客様に楽しんでいただき、喜んでいただける心の安らぎの場を提供すること。そのために、先ずは『梶原』を覚えていただくことと、私がお客様を覚えることから取り組んでいます。

2、私を含む船越店社員皆が、チームワークを發揮し、それぞれの立場役割でやりがいを持って仕事ができる環境をつくることです。

3、挑戦制度に挑戦する社員を増やすことです。皆が挑戦したくなるように私が頑張ります。

● 船越店店長を2週間経験してみて

初めてのことばかりで、全てが手探りの状態。仕事に追われています。ブロック長に聞けば指導していただけるのですが、分からないことが分からない。しかし、船越店は日々営業し、お客様にご来店いただいております。入替、会議、ファン感謝デーなど待ってられません。慣れない仕事に戸惑いながらも指導していただきながら実践し、チーフの時には見えていなかった店長の仕事が少しずつ見えてきました。

理想の店長は、ホールでお客様と会話する時間を持ち、上司とは数値で話ができる。そして社員とコミュニケーションを取り、互いを信頼して仕事ができる店長です。6ヶ月間、店長の仕事を全ういたします。

